

入院診療計画書（前日入院・股関節の手術を受けられる方へ）入院期間約2週間

ID:@PATIENTID

入院科/病棟:@USERBELONGSECTION / @PATIENTWARD

担当看護師:@担当看護師

患者氏名:@PATIENTNAME 様

主治医:@主担当医 ⑩

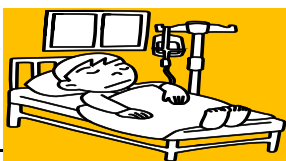
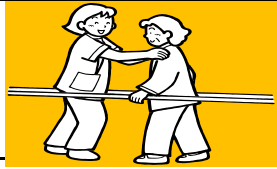
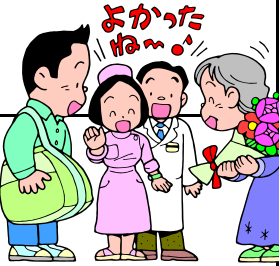
主治医以外の担当者:薬剤師

生年月日:@PATIENTBIRTH2(@PATIENTBIRTH)

担当医:@担当医1

管理栄養士

病名(症状):股関節症・股関節痛

月日	入院（手術前日）（ / ）	手術当日（術前）（ / ）	手術当日（術後）	術後1日（ / ）	術後2日（ / ）	術後3・4日（ / ・ / ）	術後5～12日	術後13日～
経過	入院	 手術中						退院
目標	○手術・治療について説明を受け、安心して手術準備ができる		○痛みを訴えることができる ○ベッド上安静が守られる	○痛み止めの内服により痛みが緩和する ○歩行器を使ってベッドから離れることができる	○ベッドの脇に立つことができる ○歩行器歩行ができる	○ベッドの脇に立つことができる ○歩行器歩行ができる	○安定した歩行ができる ○身の回りのことができる	○退院を想定した日常生活を送ることができる
治療・処置		○朝から点滴を始めます ○下肢静脈血栓予防のストッキングをはきます	○翌朝まで酸素吸入します ○点滴（補液・抗生剤）があります ○手術室で尿管が入ります	○点滴（補液・抗生剤）があります	○尿管が抜けます ○血栓予防の内服薬が始まります（10日間）	○血栓予防の内服薬が始まったので、出血傾向に注意しましょう	○創の処置は5日目、10日目で行います ○術後7日目程度で歩行自立していればストッキングを終了します	
検査	○必要な検査があれば行います		○採血があります	○朝 採血があります	手術後2日目 ○朝 採血があります		手術後7日目 ○朝 採血があります ○レントゲン・CT撮影があります	手術後13日目 ○朝 採血があります ○レントゲン撮影があります
内服	○普段飲んでいる薬は飲んでください（薬によっては中止する場合もあります）	○医師から指示のあった薬は飲んでください		○痛み止めの内服ができます ○普段飲んでいる薬は飲んでください				
食事	○夜9時以降は食べることが出来ません	○朝6時以降飲水出来ません ○食べることが出来ません		○水分をとります ○朝から食事が出ます				
看護	○体温・脈拍・血圧測定 ○シャワー浴できます	○体温・脈拍・血圧測定	○体温・脈拍・血圧測定 ○疼痛コントロールを行います ○傷の状態の観察を行ないます	○体を拭き着替えをします ○創の状態を観察します ○看護師が歩行状態の見守りを行ないます	○体温・脈拍・血圧測定 ○看護師が歩行状態の見守りを行ないます	○体温・脈拍・血圧測定 ○シャワー浴ができます	○体温・脈拍・血圧測定	
リハビリ	○リハビリが始まります	○手術のためお休みです		○状態に合わせて歩行訓練を開始します				おめでとうございます
説明	○医師から手術の説明があります ○看護師が手術準備品の確認を行ないます		○担当医からご家族の方へ手術後に説明があります	○看護師や理学療法士が体の起こし方や、歩行時の注意点について指導を行ないます			○退院後の日常生活動作における注意点を指導します	

特別な栄養管理の必要性 ☒ 有 ・ ☐ 無

高齢者総合評価の実施 ☐ 有 : ☐ 無

総合的な機能評価

基本的生活動作 ☐ 問題なし

日常生活動作 ☐ 問題なし

認知機能 ☐ 問題なし

気分・心理状態 ☐ 問題なし

☐ 要精査または要経過観察

☐ 要精査または要経過観察

☐ 要精査または要経過観察

☐ 要精査または要経過観察

注1 入院期間については現時点で予想されるものです。
注2 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

以上の説明を受け、治療内容を理解しました。

@SYSDAT2

説明者:

説明を受けた人:

続柄()

(代表者)

